



那須塩原駅周辺を
ただ通り過ぎる場所から
「再(また)会える、つどう居場所」へ。



官民連携で那須エリアの玄関口の “顔づくり”を推進するプロジェクト



東京圏からのアクセスも良く、日本有数の観光地として知られる那須エリア。その玄関口である那須塩原駅周辺は、JR東北新幹線の開通から40年以上が経過するも、土地の有効活用が進んでおらず、本来持つポテンシャルを発揮しきれていない現状があります。

私たちは公共空間の再編を通して民間主体の賑わい創出活動を推進し、ここに住む人、来る人、関わる全ての人々にとって、何度でも訪れたいくなる心地よい「居場所」づくりを進めていきます。

私たちの挑戦に、ぜひ力をお貸しください。



現在的那須塩原駅西口駅前

寄附金の使途

官民連携による 「人が主役」の空間づくり



まちづくり官民連携
プラットフォームの構築



人中心の公共空間の
実験的な創出と活用

募集概要

- 対象事業：那須塩原駅周辺まちづくり推進事業
- 目標金額：1,400万円
- 募集期限：2027年3月末

市ホームページ



那須塩原駅周辺
まちづくり基本計画

市ホームページ



那須塩原市の
企業版ふるさと納税